

サンディスク、法人向けのSSD製品にパワフルなX210 SSDを追加しラインナップを拡充

- サンディスクは、コマースシャルビジネスチャネルを通じてSSDの新製品販売を開始
- データセンターのマイクロレベルおよびエントリーレベルのサーバー向けに、応答性に優れ一貫性のあるI/O性能を提供
- 職場のデスクトップやノートパソコン向けに、驚異的なスピードを実現するインテリジェントなストレージを提供



サンディスク株式会社(本社:東京都港区)は本日、高速で電力効率の高い新製品となるSanDisk X210 SSDを法人向けソリッドステートドライブ(SSD)製品ラインに追加したことを発表しました。SATAベースのX210 SSDは、データセンターのパフォーマンスの最大化やデスクトップやノートパソコンの応答性の向上を求めるIT担当者に最適なソリューションとなります。このSSDの新製品は現在、サンディスクのSSDハードウェアおよびソフトウェアの販売チャネルであるサンディスクコマースシャルビジネスチャネルを通じて提供されています。

サンディスクのストレージソリューションマーケティング担当バイスプレジデントのタルン・ルーンバは次のように述べています。「今年に入って立ち上げたSSDのコマースシャルチャネルは企業から大きな反響があり、データセンターの他、職場のデスクトップやノートパソコンにサンディスクのソリッドステート技術を採用することで得られる大きな利点が評価されています。サンディスクの最先端のフラッシュメモリー技術とスマートな省電力性能を搭載するX210 SSDは、成長市場向けに優れた高速性能を提供するコスト効率の高いストレージソリューションで、当社のSSD製品ラインを大幅に拡充するものです」

●データセンター向けに傑出したスピードと性能を提供

X210 SSDはサーチエンジンやクラウドストレージプロバイダー、ストリーミングメディア企業など、高速で一貫性のあるデータアクセスを重視する企業向けに最適化されています。データセンターのマイクロレベルやエントリーレベルのサーバーで利用することで、読み込みの集中する環境において応答性が高く持続的なパフォーマンスを提供し、I/Oのボトルネックを大幅に解消します。

●社員のデスクトップやノートパソコンに優れた応答性能を提供

サンディスクのコマースシャルビジネスチャネルから大口の注文いただくことができる2.5インチのX210 SSDは、デスクトップやノートパソコンに容易に組み込むことができ、IT担当者は職場のコンピューティング機器の性能を大幅に向上させることができます。信頼性の高いX210 SSDにより、起動の高速化、データ転送速度の向上を実現し、サイズの大きなアプリケーションやマルチメディアを高速で楽しく利用することが可能となります。

●SanDisk X210 SSDの主な特徴

- 最大512GB(注釈1)の容量
- 最大505MB/秒のシーケンシャルリードおよび最大470MB/秒のシーケンシャルライト(注釈2)
- DEVSLPなどの自動電力管理機能により、モバイルユーザー向けに、バッテリー寿命を犠牲にすることなく優れた性能を提供
- サンディスクの19ナノメートル(nm)プロセス技術に基づいて製造
- nCache(TM)アクセラレーションテクノロジー(受賞歴のあるサンディスクエクストリームII SSDに搭載)など、独自の高性能階層型システムアーキテクチャーを採用

●サンディスクコマースシャルビジネスチャネルについて

今年に入って導入されたサンディスクコマースシャルビジネスチャネルは、OEMやエンタープライズグレードのSSDを付加価値リセラー(VAR)、システムインテグレーター(SI)、ダイレクトマーケットリセラー(DMR)向けに提供するものです。現在、コマースシャルビジネスチャネルでは、SanDisk X210 SSD、SanDisk X110 SSD、Lightning® SASエンタープライズSSD、Lightning PCIeエンタープライズソリッドステートアクセラレーターなど、法人向けソリッドステートソリューションのあらゆる製品が提供されています。サンディスクコマースシャルビジネスチャネルおよびサンディスクプレミアムパートナープログラムについて詳しくは(<https://businesspartners.sandisk.jp/Japanese/>)をご覧ください。

日本ではシネックスインフォテック株式会社が正規の代理店となります。代理店に関する詳細は(<http://www.synnexinfotec.co.jp/>)をご覧ください。

■サンディスクについて

フォーチュン500ならびにS&P500カンパニーであり、データストレージソリューションで世界をリードしているサンディスクコーポレーション(NASDAQ: SNDK)は、これまでの25年間にわたって斬新なアイデアと革新的な製品でエレクトロニクス業界に変革を起こしてきました。サンディスクの最先端のソリューションは、世界最大級のデータセンターの多くに採用され、スマートフォンやタブレット、そしてパソコン用の組み込みストレージとしても幅広く使われています。サンディスクのリテール製品は、世界中で販売されています。

サンディスク株式会社は、東京に本社を置き、大船、四日市にオフィスがあり、日本での営業・マーケティング業務拠点ならびにNANDフラッシュメモリーの開発・製造を行っています。

© 2013 SanDisk Corporation. All rights reserved.

SanDiskならびにSanDisk Extremeはサンディスクコーポレーションのトレードマークであり、米国その他の国で登録されています。nCacheはサンディスクコーポレーションのトレードマークです。Lightningはサンディスク エンタープライズ IP LLCの米国で登録されたトレードマークです。本リリース内で記述されている他のブランド名は識別の目的で記されたものであり、それぞれの登録者のトレードマークである場合があります。

注釈1 1GB=1,000,000,000バイト。実際のユーザー向け容量はこれより小さくなります。

注釈2 最大速度。社内試験に基づく。性能はドライブ容量、ホストデバイス、OS、アプリケーションにより異なる場合があります。1メガバイト(MB)=100万バイト。

本リリースにはアプリケーションおよび機能、プロダクトカテゴリ、ライセンスアグリーメントや顧客など、将来の見通しに関する記述がありますが、これは現時点での予想に基づく予測であり、様々なリスクの起因により、不正確になる可能性があります。将来の見通しに関する記述が不正確となることを起因するリスクには以下が含まれますが、それらに限定されるものではありません。そのリスクには製品が市場の需要が期待より低い、製品が期待通りの容量、テクノロジーもしくはフォームファクターで入手可能とならない、製品が期待通りの性能を発揮しない、書式10-K及び書式10-Qに基づく四半期業績報告を含めた有価証券及び株式取引委員会へ提出の書類と報告書に随時詳細が記される他のリスク類がありますが、それらに限定されるものではありません。尚、サンディスクは本リリースに含まれる情報を更新する予定はございません。

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ>

サンディスク株式会社 広報担当:羽田野(はたの)
TEL:03-4334-7102 FAX:03-5463-2013

ブルーカレント・ジャパン株式会社 サンディスク広報担当:岡(おか)、山崎(やまざき)
TEL:03-6204-4141 FAX:03-6204-4142

E-mail:SanDisk_pr@bluecurrentgroup.com